

負けるな!
エコ3Rくん
作: フジコイトウ



© 2019 フジコ イトウ All Rights Reserved.

お買い物するなら、容器や包装を選ぼう

みなさん、食品スーパーでお買い物をするとき、容器や包装を気にして買物をしていますか?多くの方は「食品を買いに行ってるんだから、たいして気にしない」と仰ると思います。(いや、この3R瓦版の読者なら、ひょっとすると、「このお刺身おいしそうだけど、なんかトレーが大きいからごみが増えそう。。。」という方もいらっしゃるかもしれません。)

さて、前置きが長くなりましたが、食品スーパーで売っているお肉やお魚、お惣菜に多く使われている「食品トレー」。実は、モノによって、使っているプラスチックの量が全然違うんですというお話です。

皆さん、下の写真を見てください。どちらの方が捨てる量が少ない(≒軽い)と思いますか?左は発泡トレーにラップを掛けています。右はお惣菜などでよく見ますが、トレーとフタのどちらも板状のプラスチックでできたものです。



答えは、左の発泡トレーの方が圧倒的に軽い容器包装です。

右のトレーは、発泡トレーに比べれば嵩張らないので、トレー工場から食品スーパーまで運ぶときの輸送効率が高くなったり、商品を重箱のように重ねて陳列しても、中の商品が圧迫されないで、たくさん陳列できるなど、メリットもあります。ただ、重く、そして容器包装自体のコストが高めです。

いろいろな要因があるので、一概には言えないのですが、家に持って帰るだけなら、こんなに立派な容器じゃなくてもいいように思いませんか?



←では、これは?

そう、フードコンテナです。これでお肉やお魚を買えば、(フードコンテナが壊れるまでは)ごみは出ません。「えー、そんなので買う人いるの?」という声が聞こえてきそうですが、実は2018年からイギリスの大手スーパーでは、フードコンテナを持参するとお肉やお魚を入れてもらえて、しかも、ポイントまで付けてくれるサービスを開始しました。でも・・・、実は2012年頃、京都市内のいくつかの食品スーパーに対応してくれるか聞いたところ、少なくない数の食品スーパーが対応しても良いと答えてくれました。食品スーパーで、対面販売コーナーがあるよなお店なら、ぜひ、一度尋ねてみてはいかがでしょうか?

REPAIR
FACTORY

(株)本杉工機

京都府久世郡久御山町田井新荒見 220 番地

tel : 0774-66-6254

エックス都市研究所 齋藤 友宣